

組織

会長	三浦 真澄	(美里小学校)		
副会長	築瀬 智美	(井川義務教育学校)	都留 賀津人	(男鹿東中学校)
運営委員	菅原 恵	(五城目小学校)	伊藤 晃	(脇本第一小学校)
	近江 和佳子	(天王南中学校)	秋本 謙逸	(羽城中学校)
事務局	中川 努	(天王中学校)		

主な事業

総会 (4 / 11) 運営委員会 (5 / 30)

夏休み造形教室 (8 / 8) 教科等研究会 (11 / 7)

子どもの作品の見方研修会・県児童生徒美術展地区審査 (12 / 11)

研究会の記録

(1) 研究主題よろこび・わくわく新たな発見～キラリ感じてつなげる, 広げる～

(2) 活動の概要

① 夏休み造形教室

◆会場五城目町野鳥の森

◆内容木の实, 木の枝など自然の素材を生かした立体作品の制作

◆対象男鹿潟上南秋地区の小学生

◆所感施設の職員が集めてくださった木の枝やマツボックリなどに加えて, 当会では木材やコルクシート, 動眼などを用意した。参加した子どもたちは, 材料を手にとって自由に発想し, 造形部員のアドバイスを受けながら, 思い思いに作品を完成させることができた。また, 作品と一緒に記念写真を撮ったり, 互いの作品を鑑賞し合ったりする機会を設けることで, 参加者みんなで楽しい時間を過ごすことができた。



② 教科等研究会

◆会場秋田県立博物館

◆内容実技研修「藍染め体験」

◆講師学芸主事齋藤千佳子さん

◆所感三角形に折りたたんだ白い布を板ではさみ, 3種類の藍染め液につけて模様をつくる体験をした。参加者は, 液をつける位置

や深さを工夫しながら, 自分なりの模様を作り上げていた。授業で藍染めを取り入れるのは難しいが, 染色やテキスタイルデザインなどに生かせる研修であった。



③ 子どもの作品の見方研修会

◆会場潟上市昭和公民館

◆所感県児童生徒美術展地区審査を通して, 題材の指導方法や評価方法などの情報を交換し合った。特に, 小学生と中学生の発達段階による表現の違いや, 同じ題材でも指導の仕方によって表現が変わることなどを研修することができた。